

平成25年度 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業

交付金事業名	特定防衛施設周辺整備交付金事業（9条交付金）
事業名	キャンプ・シュワブ(キャンプ・ハンセン含む)関連公共用施設整備事業 交通施設:市道辺野古37号線整備工事物件補償・用地購入
実施主体	名護市 建設部 建設土木課 土木係 TEL0980-531212（内線236）
事業の目的	辺野古地区の市道は、老朽化が顕著で排水機能も万全でない状態である。さらに道路幅員4m未溝の道路も多くあり、緊急車両の進入等に支障をきたしている。よって辺野古地区市道42路線の排水路及び舗装整備を行い、幅員の狭い道路については拡幅整備を実施し、車両通行の円滑化と歩行者の安全の確保を図り、地域住民の生活環境の改善と安全性の向上を図る。
事業概要	<p>全体事業概要 : 全 42 路線</p> <p>事業期間 : 平成14年度～</p> <p>: 延長L=2270.6m 幅員W=2.7m～8.6m</p> <p>平成25年度事業概要 : 物件補償 1件 用地購入 1筆</p>
位置図及び写真	<p>※平成25年年度実施した事業は、道路整備に係る物件補償及び用地購入のみであったため個人情報保護の観点から実施状況写真等の公表は控えます。 参考として、過去に整備が完了した路線の写真を抜粋して掲載します。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">   </div>
事業の評価	まだ、全事業が完了していない為、評価はできないが整備済みの路線においては、排水機能が回復し、舗装打ち換えによる車両の円滑な通行等、生活環境の向上に寄与している。